

市民活動団体向け情報

新しい年を迎え、市民活動団体の皆さまも公私共に気持ちも新たにされているかと思います。昨年に続き、今月は市民活動団体の会員拡大や質の向上のための『第7回岡崎まち育てフェスタ』を開催しますので紹介いたします。各団体のスキルを紹介をすると共に、他団体の横のつながりを模索します。裏面の「お知らせ」に概要を記載しましたので、参加の検討をされてみてはいかがでしょうか？

協働コラム 協働コーディネーターの地域支援

岡崎市細川学区にある北斗病院の一室で、地域福祉に関する意見交換の場として「北部地域医療・福祉・住民連携協議会〈細川分会〉(以下、協議会)」が開かれています。これは平成27年4月に北部地域包括支援センターの職員と北斗病院の理学療法士の意見交換会から始まり、徐々に総代や福祉委員、民生委員等の地域住民へと輪が広がり現在も続いています。



この協議会は“意見交換できる場があること”が当初の目的でしたが、だんだんと“協議会をこなすこと”が目的化し今後どう進めたらよいか分からないという悩みを運営側(包括センター)は抱えていました。そこで丁寧に会議の進行方法や意見のとりまとめの方法を指導してほしいという依頼が入り、ファシリテーションのノウハウを教えるためになごみんから協働コーディネーターがサポートに入ることになりました。

はじめに協議会の様子を見学してみると、会の中ではいろいろな意見が飛び交い、各自が地域のことを自分事にとらえられていることが分かりました。しかし、相談の通りファシリテーター不在により意見を出し合う“だけ”の会になってしまっていたため、具体的アクションにつなげるためにサポートメニューは自ずと会議の設計とファシリテーターの育成に決まりました。

その後は、協議会本番の前に数回打ち合わせをして議題の整理と会議の落としどころ等を決めておき、当日は進行役・FG役(会議内容をホワイトボード等に可視化する役割)・記録役を、はじめの内は元職員の職員が見本を見せ、その後包括支援センター職員がやってみて評価するというOJT形式で複数回行ったところ、「事前準備や会議進行の勘所が分かるようになり、うまくやるにはまだ時間がかかるけど何が課題が気づけるようになりました。他の職員にも伝えていきます。」という感想をもらったことから今後のこの協議会の発展に一役買うことができたのではないかと感じました。
(なごみん 平岩)

助成金情報

公益財団法人 お金をまわそう基金

お金をまわそう基金は、助成事業を通じ、より良い世の中づくりのための課題に取り組む団体へ、必要な資源である「お金」を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的としている寄付財団です。助成金の財源は想いある個人・法人からの寄付金で、任意団体を除く非営利団体が行う非営利活動・公益事業のうち、以下の分野で活動している団体が支援対象です。申請書は随時受け付けています。

●対象分野：子ども支援分野、スポーツ支援分野、文化・伝統技術支援分野、地域社会支援分野

助成制度のしくみ、申請の詳細については右記ホームページへ。 <http://okane-kikin.org>

お知らせ

第7回 岡崎まち育てフェスタ

昨年に引き続き今年も「岡崎まち育てフェスタ」を開催致します。市民活動団体・NPO・公益活動団体や、公益活動に関心のある一般の方が集まり、まちづくり先進事例の講演やお互いの活動の情報交換、マッチングなどを行うイベントです。

《日時》1月28日(日) 13:30～16:15

《場所》西部地域交流センター・やはぎかん ホール

《内容》◆東邦大学講師 浅野 健氏による基調講演

「子どもも高齢者も身障者も外国人も誰もが暮らしやすいまちづくり～国内外の事例に学ぶユニバーサルデザイン」

◆パネルディスカッション

基調講演より「岡崎ではどうしたらよいか」

〈パネリスト〉浅野氏／NPO法人岡崎自立生活センターぴあはうす／多世帯型子育てひろば和っ家／NPO法人四つ葉の会あすなる／細川学区福祉員会

◆ブース出展団体他との情報交換

〈参加団体〉(順不同) 17団体

結いゆいリトミック／NPO法人ゴスペルエイドフォーアジア／岩津マジッククラブ／理想の結婚グラスias／NPO法人三河ダルク岡崎デイケアセンター／あおたけの親子応援団／NPO法人葵風／NPO法人おかざき農遊会／エコミカワ／スマイルひねる会／岡崎市で発達障がい・不登校を支える会「ゆい」／岡崎地域包括支援センター21(地域包括支援チーム・認知症啓発推進・生活支援コーディネーターチーム)の3チーム／りぶらサポータークラブ／四字熟語かるたと脳トレ“さーま85”で健康寿命を楽しもう／高次脳機能障害者支援センター 笑い太鼓岡崎

◆市民活動相談

この機会に、たくさんの団体の活動をのぞいてみてはいかがでしょうか。他団体との交流に興味のある方！ご参加お待ちしております。

◆お問合せ：図書館交流プラザ内

りぶら市民活動センター

TEL:0564-23-3114/ FAX:0564-23-3142

「ゆきサロン」出演のご案内

悠紀の里では交流スペースで、マジックや読み聞かせ、ミニコンサートなどをおこなう機会、場所を提供しています。日頃の活動の発表、また、公益活動促進の場として「ゆきサロン」を活用してみませんか。

◆場 所:ふれあいホール(プレイルーム前)

◆対象期間:9:00～20:00の中で1時間以内

◆注意事項:ドラム、太鼓類、その他大音量のものは不可(音量調節できるものは応相談)

◆募集期間:随時受付中、直接お問い合わせください

◆申込・お問合せ:

地域交流センター六ツ美分館・悠紀の里

TEL:0564-57-5050 / FAX:0564-43-3350

家族を守るためのボウサイ

いつかくるといわれている「南海トラフ巨大地震」矢作地区は、地震の被害想定が震度6強の予測がされています。

自分の命と家族の命を守るため防災意識を高めませんか？

◆開催日時:1月20日(土)10:30～12:30

◆場 所:やはぎかん2Fホール

◆対 象:女性、親子にオススメ(男性参加も歓迎)

◆内 容:

①講演・テーマ「生き残る準備はできていますか？」

②体験・ランタンづくり、オリジナル笛づくりなど

展示・簡易トイレ、100均の防災グッズなど

③非常食の試食・湯せんでつくるごはんなど

※アンケートにご協力くださった方に防災グッズプレゼント!!

同日開催

講演:13:30～15:00

東日本大震災での被災経験を活かし、活動されているイラストレーター

・防災士のアベナオミ氏による講演(参加費:500円)

※詳細はチラシをご覧ください。

◆お問合せ:西部地域交流センター・やはぎかん

TEL:0564-33-3665 / FAX:0564-32-7771

岡崎市 市民活動団体向け情報誌

●発行・問合せ:りぶら市民活動センター

TEL/0564-23-3114 FAX/0564-23-3142

●編集責任者:



特定非営利活動法人

岡崎まち育てセンター・Ljta

(地域交流センター指定管理者, りぶら市民活動センター受託者)